

第2回 地方鉄道向け無線式列車制御システム技術評価検討会 概要

1. 日時 : 令和2年9月8日(火) 13:00~14:30
2. 場所 : 中央合同庁舎3号館8階特別会議室(ウェブ会議併用)
3. 出席者 : 中村日本大学名誉教授、水間東京大学特任教授、高橋日本大学教授、
研究機関、関連団体、鉄道事業者、
国土交通省鉄道局、日本信号株式会社

4. 結果概要 :

日本信号から、これまでのシステム開発の実施状況及びシステムの安全性評価の進め方についての説明を行い、また補足として鉄道総合技術研究所から、これまでの地方鉄道向け無線式列車制御システムの動向について説明があった後、意見交換を実施。委員等からの主な発言は以下の通り。

- 公衆無線を使う場合、4Gについて使用可能か検討していただきたい。
- 従来の軌道回路による列車検知と、本システムの無線による列車検知を比較し、精度や使い勝手などの違いを実証試験の中で確認していただきたい。
- システムを構成する部品数が少ないため、故障が少ないと思われるが、故障したときの修復時間について、評価に入れることができないか検討していただきたい。
- 理想型と分散型の2つのシステムそれぞれについて、システムの安全性に関するコンセプトを整理していただきたい。